

平成30年度ダイオキシン類調査結果

1. 大気

単位：pg-TEQ/m³

調査地点	測定結果		平均	環境基準との比較	環境基準
	夏季	冬季			
	H30. 7. 6~7. 13	H31. 1. 9~1. 16			
南平測定局	0.029	0.062	0.046	○	0.6以下
安行東小学校	0.013	0.075	0.044	○	
芝樋ノ爪小学校	0.0092	0.039	0.024	○	

2. 河川水質

単位：pg-TEQ/L

調査地点	測定結果		平均	環境基準との比較	環境基準
	H30. 10. 22	H31. 1. 25			
新芝川（山王橋）	0.26	0.46	0.36	○	1以下

3. 河川底質

単位：pg-TEQ/g

調査地点	測定結果	環境基準との比較	環境基準
	H30. 10. 22		
新芝川（山王橋）	3.7	○	150以下

4. 地下水

単位：pg-TEQ/L

調査地点	測定結果	環境基準との比較	環境基準
	H30. 5. 29		
南鳩ヶ谷4丁目	0.063	○	1以下

5. 土壌

単位：pg-TEQ/g

調査地点	測定結果	環境基準との比較	環境基準
	H30. 12. 14		
上青木北公園	0.67	○	1,000以下
安行北谷公園	3.8	○	
新郷西沼公園	6.4	○	

(注) 1. 環境基準との比較において、「○」は環境基準達成を表す。

2. 測定結果の算出方法については以下のとおり。

大気・河川水質・河川底質・地下水 … 定量下限値以上及び定量下限値未満・検出下限以上の値はそのまま用い、検出下限値未満の値は検出下限値の1/2の値を用いた各異の毒性等量により、測定結果を算出した。

土壌 … 定量下限値未満の値は0とした各異性体の毒性等量により、測定結果を算出した。